

⚠ 注意

組立てる前に

- 組立てる前に、全ての部品が揃っているか確かめください。
- 取扱説明書に従って、正しく組立ててください。
- 組立ての際は、平らな床の上で行い、床がキズつかないようにダンボールなどを敷いてください。
- 組立ての際は、指などを挟まないように十分注意してください。
- 組立ての際は、部品などを小さなお子様の手の届くところに放置しないでください。
- 設置する予定場所の近くで組立てることをおすすめします。また、2人以上で組立てることをおすすめします。
- 天板・コの字バーは、必ず取付けてください。天板・コの字バーの間隔が狭いと不安定になります。
- 割れたり破損した部品のご使用はお止めください。
- 天板・スライドシェルフ・コの字バーは、スリーブの高さを揃えて水平になるようにポールに確実に取付けてください。
- 天板・スライドシェルフ・コの字バーを取付けた後は、固定するために布を当ててハンマー(プラスチック・木・ゴム製)などで軽く叩いて確実ににはめ込んでください。

ご使用上の注意

- 本製品は屋内専用です。また、本来の用途以外でのご使用はお止めください。
- 絶対に水槽にはのせないでください。天板・スライドシェルフがたわみ、水槽に無理な力がかかるため破損して水漏れ等の原因となります。
- 耐荷重を超えるものはのせないでください。ものをのせる場合は、荷重が一点に集中しないように均等にのせてください。
- ストロー等の火気の側でのご使用はお止めください。
- サビが発生する原因になりますので、湿気の多い所でのご使用はお止めください。
- 天板・スライドシェルフ・コの字バーに、濡れた物を放置するとサビが発生することがあります。本体が濡れた場合は乾いたやわらかい布等で拭いてください。
- 不安定な場所や、段差のある場所での使用はお止めください。
- 転倒の原因になりますので、座ったり踏み台としてのご使用はお止めください。また、本体につかまって立ち上がりしないでください。※特に幼児やお子様にはご注意ください。
- 本製品のアジャスターは、環境(同じ場所での長時間固定・紫外線の多くあたる場所・温度や湿度の高い場所など)によっては、色移り(移行)現象によりクッションフロア材(塩化ビニル製)の表面が変色する場合があります。
- じゅうたんの上や畳などやわらかい床では荷重でしずんだり、設置する場所によってはへこみや跡がつくことがあります。そのような場合は、敷物や当て板を敷いてご使用ください。
- 格子状のシェルフ類には、安定しないものはのせないでください。
- 加熱したなべ・湯沸かし・熱湯の入ったコップなど熱いものを直接置かないでください。表面が変形したり、変色したりする恐れがあります。
- 本製品を移動させる際は、天板・スライドシェルフにのっているものを全ておろし、ポール部分をしっかり持ってからゆっくり移動してください。天板・スライドシェルフ・コの字バーの部分だけを持ち上げると、構造上はずれる可能性があるため非常に危険です。
- 地震などで本体が倒れ、ケガをすることがありますので、より安定させたいお客様は建物の壁・床・天井などに市販の固定金具や固定部材(日曜大工売場で求めください)でしっかり固定してください。
- AV機器・パソコン類・レンジなどの調理家電の家電製品を設置する場合は、その取扱説明書に従って周囲に十分な隙間を確保して通気を良くしてください。家電製品の故障や火災の原因となります。

保存・点検上の注意

- ご使用中に、破損や変形などが生じたら、すぐにご使用をお止めください。
- 2〜3ヶ月に1度は各部のゆるみを点検してください。
- 汚れを落とす際は、乾いたやわらかい布で拭いてください。また、汚れがひどい場合には、やわらかい布に薄めた中性洗剤をしみ込ませ、それを固くしぼったもので汚れを落としてください。その後、もう一度乾いたやわらかい布で拭いて水分を取り除いてください。
- 変色や塗装がはがれる原因になりますので、ベンジン・シンナー・アルコール・磨き粉などのご使用はお止めください。また、化学薬品を含む化学雑巾やクリーナーなどは、その注意書きに従ってご使用ください。
- お客様自身での、修理及び改造はお止めください。

DOSHISHA

ルミナス ノワールドデスク110W

取扱説明書

この度は、弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をお読みください。尚、お読みになられた後もいつでも見られるように大切に保存してください。

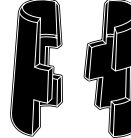
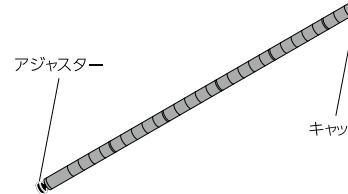
品番	組立てサイズ(cm)			ポール径 (mm)	耐荷重(kg)※ ¹		
	幅	奥行	高さ		天板	スライドシェルフ	全 体 ※ ²
NO1175-HD	(約)111	(約)41	(約)75	φ25	(約)80	(約)15	(約)95

※1 耐荷重の値は、天板・スライドシリンダに均等に荷重をかけた場合の値です。耐荷重は測定値であり、この値を保証するものではありません。
 ※2 乗せるものの合計荷重が、表記の全体耐荷重を超えないようにしてください。全体耐荷重は、シェルフなどを買い増した場合も表記と同じです。

內容明細

※内容物を下記の明細に照らし合わせて、組立てる前にご確認ください。

部品名	天板	スライドシェルフ	コの字バー
部品図			
数量	1枚	1枚	1本

部品名	スリーブ	ポール	アジャスター
部品図	 天板・スライドシェルフ・コの字バーを取付けるための部品です。		 下部ボールに予め付いています。
数量	12組 + (予備1組)	4本	4個



開梱時に天板・スライドシェルフ・コの字バーのリングに付いているプラスチック部品は輸送時にシェルフを固定するものです。組立てには必要ありません。



お客様相談室

〒108-8573 東京都港区高輪2丁目21番46号

0120-104-481

【受付時間 9:00～17:00 祝日以外の月～金】

品名・品番をご確認の上、お電話くださいますようお願い致します。
電話の際にお話し頂く情報は、お客様へのアフターサービスにおい
利用させていただきますので、予めご了承ください。

ドウシシャ

検索

171024D

MADE IN CHINA

◎品質には万全を期しておりますが、万一不具合や、お気付きの点がございましたら、ご使用にならずに弊社お客様相談室へご連絡ください。

◎本製品及び梱包材を廃棄する際は、お住まいの自治体の取決めた処理方法に従ってください。

◎天災などの不可抗力による故障や破損に対する補償等は致しかねます。

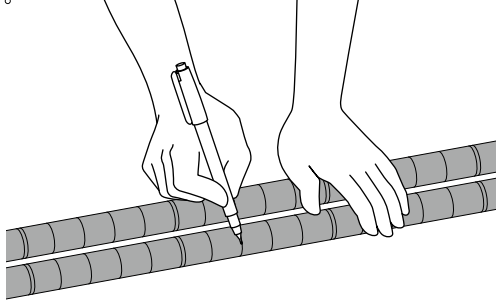
○この取扱説明書に記載してある仕様・デザインは予告なく変更する場合があります。
○イラストは実物と異なる場合があります。予めご了承ください。

Lot No,

本体の組立て方

1 天板・スライドシェルフ・コの字バー取付けの位置決め

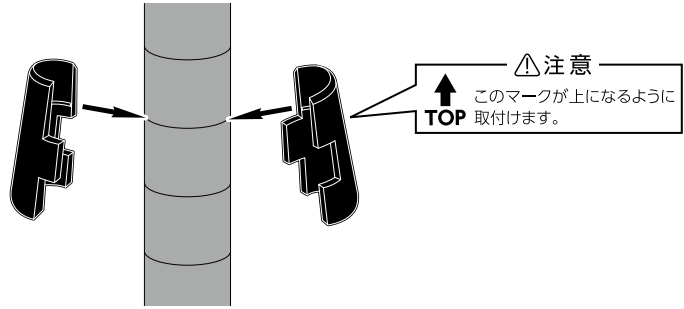
ポールに刻まれた溝が天板・スライドシェルフ・コの字バーの位置になります。それぞれのポールに同じ高さの印を付けておくと組立てやすくなります。



※高さを合わせる目安として、各ポールに等間隔に二重線が付いています。
※二重線のところは上側に印をつけて取付けてください。

2 スリーブの取付け

ポールの溝にはまるようにスリーブを取付けます。取付けた後、スリーブが上下に動かないことを確認します。

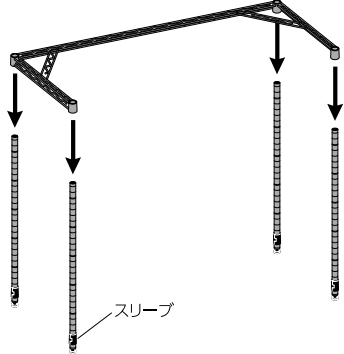


※詳しくは「スリーブの取付け方」を参照してください。

3 コの字バーの取付け

※必ず下段から取付けてください。

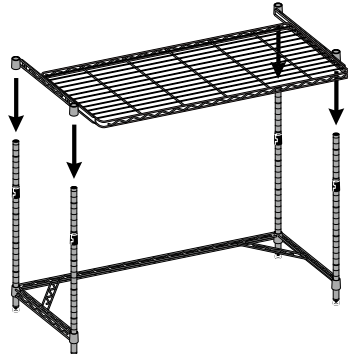
コの字バーのそれぞれのリングに2のポールを差し込みます。



※詳しくは「シェルフの取付け方」を参照してください。

4 スライドシェルフの取付け

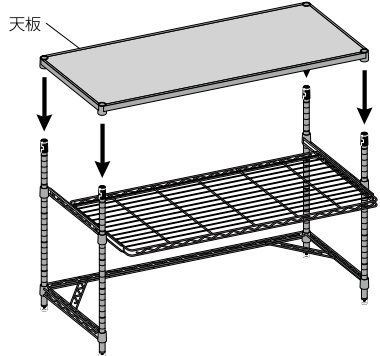
2の要領でスリーブを取付けた後、スライドシェルフを取付けます。



※詳しくは「シェルフの取付け方」を参照してください。

5 天板の取付け

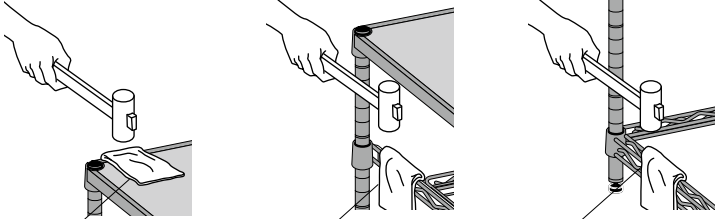
2と同じ要領でスリーブを取付けた後、天板を取付けます。



※詳しくは「シェルフの取付け方」を参照してください。

6 天板・スライドシェルフ・コの字バーの固定

天板・スライドシェルフ・コの字バーをハンマー（プラスチック、木、ゴム製）などで軽くたたいてスリーブ部分に押し込みます。この時、中のワイヤー部はたたかないでください。



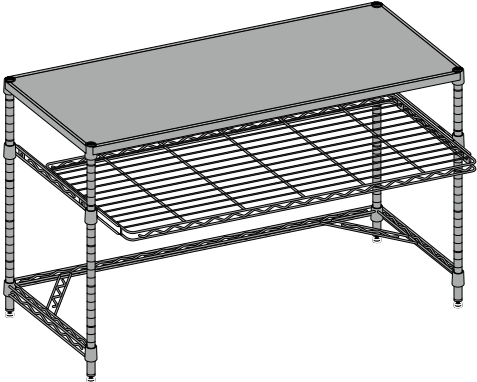
当て布などでたたく部分を保護します。中の木板は直接たたかないでください。

当て布などでたたく部分を保護します。レール部分をたたかないように注意してください。

当て布などでたたく部分を保護します。

7 完成

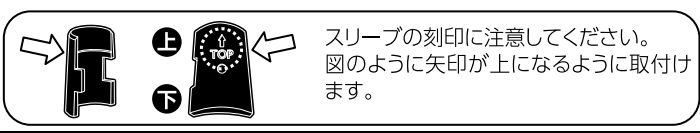
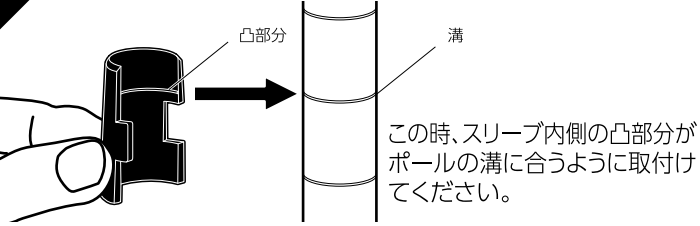
天板・スライドシェルフ・コの字バーの位置は自由に調節できます。



共通説明書

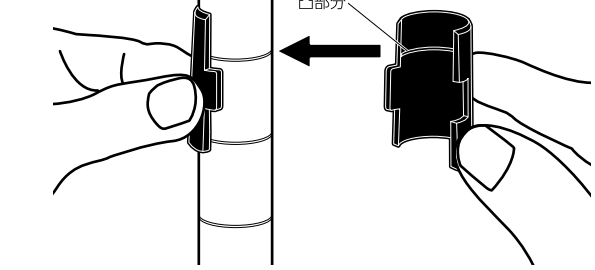
スリーブの取付け方

1 片側スリーブの取付け

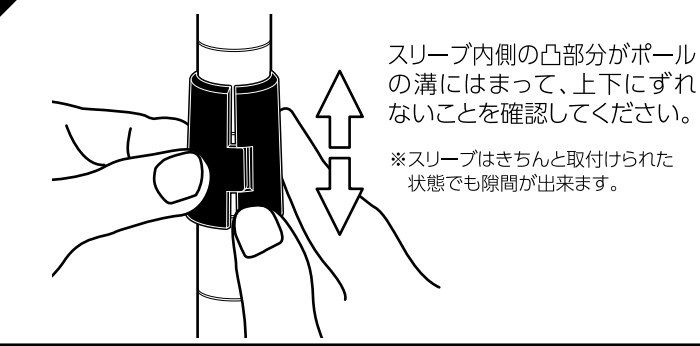


2 反対側のスリーブ取付け

反対側も同様に、スリーブ内側の凸部分がポールの溝に合うように取付けてください。

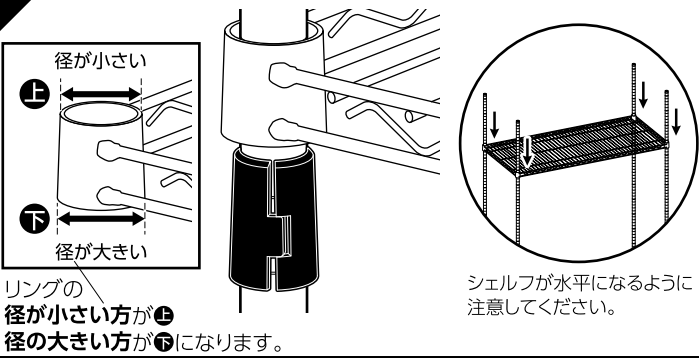


3 取付けの確認

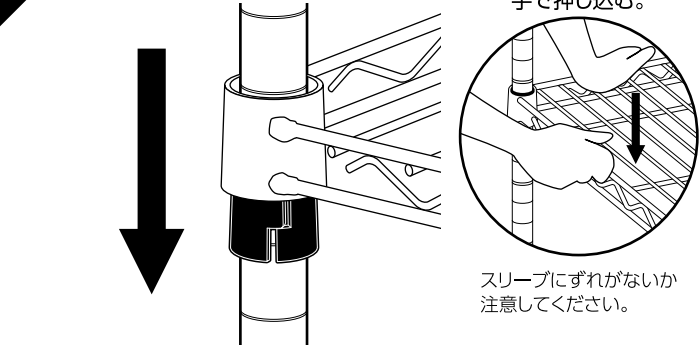


シェルフの取付け方

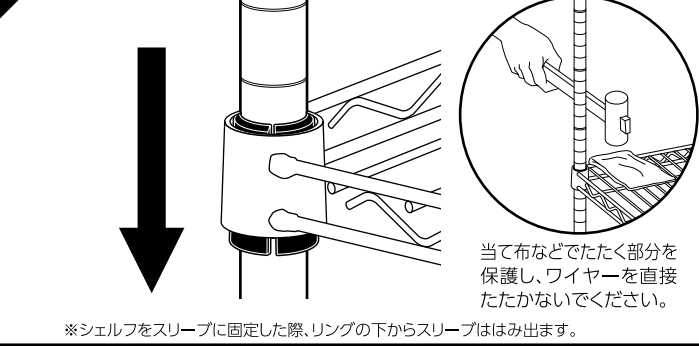
1 シェルフを差し込む



2 シェルフの取付け

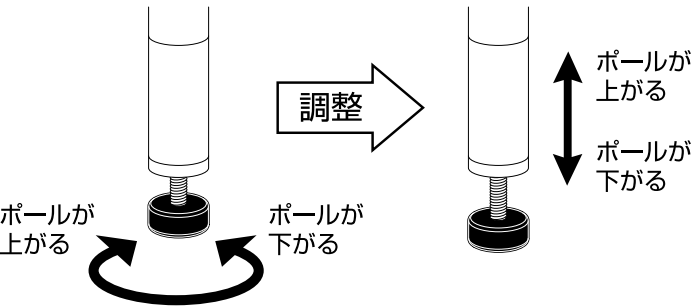


3 シェルフの固定



アジャスターについて

床が水平でない場合は、予めポールに付いているアジャスターを回してガタつきがないように調整してください。また、必ず本体が水平になっていることをご確認ください。



緩衝材について

リングについているプラスチック部品は輸送時にシェルフを固定するためのものです。
※組立てには必要ありません。

